



一般社団法人 京都府建築士会
7月1日 「建築士の日」

光照院門跡特別見学会 ～本堂ならびに昭和天皇ゆかり の常磐会館 (旧・昭和御大典大嘗宮朝集所)を訪ねて～

通常非公開の浄土宗寺院・光照院門跡（京都市上京区）を見学します。南北朝時代の1356(延文元)年、後伏見天皇の皇女・進子(ますこ)内親王によって室町一条に創建。1477(文明9)年、後土御門天皇から現在地に寺地を賜り、代々皇女が入寺され、「常磐御所」とも呼ばれた尼門跡寺院です。鎌倉時代初期に造られた本尊・清凉寺式釈迦如来立像が祀られている本堂は、南画家の田能村直外が描いた80面の花天井もみどころです。また、境内には、昭和天皇御大典の大嘗宮朝集所の一部を移築した常磐会館が一際大きな存在感を放っています。同会館は、近年の風水害で屋根部分が大きく損傷。修復費用が巨額で応急処置に留まっており、その保存継承が危ぶまれています。昭和御大典後、各地に下賜された関連建造物は近年減失が進み、同会館は希少な現存例です。昭和天皇ゆかりの貴重な遺構として、本イベントを通じてより多くの方に知っていただき、修復への支援の輪が広がる契機になれば幸いです。

日 時：令和6年6月30日（日）受付 10:00、見学 10:30～12:15

集合場所：光照院門跡 常磐会館前（京都市上京区安楽小路町 425）

定 員：なし

参加費：おとな 3,300 円
高校生 1,650 円

参加費の一部は、同会館ほか光照院門跡の文化財維持費用に充当する他、消費税・保険料が含まれます

小・中学生 保護者1名につき子ども1名無料
(子ども2人目から1人につき1,650円かかります)

申込・お問合せ：①メール contact@kyoto-kenchikushikai.jp
②FAX 075-255-6077
③パスマーケット

<https://x.gd/ckDmQ>



PassMarket

申込み締切：6月23日(日)



常磐会館

申込の際は、以下の内容をご連絡ください。FAXの方は075-255-6077まで。

| 参加者氏名 | 当日連絡の取れる電話番号（携帯） | 年齢 | 性別 |
|-------------------|------------------|----|----|
| | | | |
| メールアドレス | | | |
| 同伴のお子様（お名前、年齢、性別） | | | |

主催：（一社）京都府建築士会、協力：（公財）京都古文化保存協会、企画協力：（株）ヘリテージハブ京都
当日の連絡先：080-3032-0933(徳光)

【お申込みに際しての注意事項】

- ① 参加費は当日集合時、現金。もしくはパスマーケットによる前払いにてお支払い下さい。
お釣りのないようお願いします。
- ② ツアー形式で移動しますので、時間に遅れないようお願いいたします。
- ③ 参加予約後のキャンセルは、この日の為に準備を重ねてきた見学先の方や事務局、関係者一同ともに、とても悲しい思いをいたします。キャンセルのないようお願いいたします。
- ④ キャンセル料について。開催日3日前0:00～当日のキャンセル、または無連絡不参加の方は、参加費の100%をいただきます。
*電話でのキャンセルは受付しておりません。申込時と同様の方法でご連絡ください。
*代わりに参加できる方がおられる場合、キャンセル料は不要です。その旨をご連絡ください。
*開催2時間前から終了時にかけて開催地の市町村に警報が出た場合、当日キャンセルのキャンセル料は不要です。
*開催日当日、公共交通機関の運休などで集合場所に来られない場合、キャンセル料は不要です。お住まいと運休区間を添えて、contact@kyoto-kenchikushikai.jpまでご連絡ください。
*上記以外の事情による免除はできません。
- ⑤ 雨天決行します。暴風警報が発令されるなど荒天時は中止します。

<スケジュール>

| | |
|---------|---------------------------|
| 10:00 | 受付開始 集合:常磐会館玄関 |
| 10:30 | 主催者挨拶 |
| 11:00 頃 | 本堂拝観/縁起解説 |
| | 庭園見学 |
| 11:15 頃 | 常磐会館見学 (外観) |
| | 解説「昭和御大典と常磐会館」(仮) 常磐会館大広間 |
| 11:45 | 京都市文化財保護課・原戸喜代里氏 |
| | 常磐会館見学(内部) |
| 12:00 | 京都古文化保存協会活動紹介 |
| 12:12 | 京都府建築士会活動紹介 |
| 12:15 | 終了 |